

一関出張所の工事紹介第2弾！！

今回の「あいぽーと」では、(株)千葉建設・(株)岩手パブリックJVさんが行っている北上川上流(薄衣地区)河川維持管理業務を紹介します。

(株)千葉建設・(株)岩手パブリックJVさんは、北上川(宮城県境から一関市弥栄までの21km)、砂鉄川(北上川合流部から6.7km)を担当し、河川の適正な維持管理を図るため、様々な作業を行っています。

北上川上流(薄衣地区)河川維持管理業務



草刈り作業の様子



堤防点検の様子

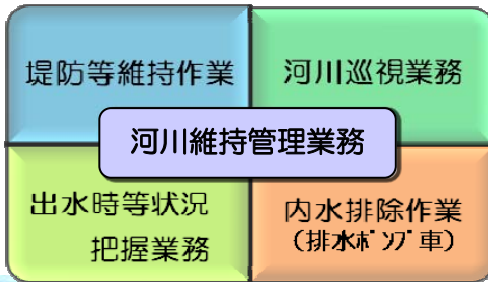


パトロールの様子

主に堤防の草刈り作業を行っており、約77万㎡(東京ドームのグラウンド59個分)もの広さを年に2回行ってます。草刈りは堤防に異常が無い点検をしやすくするために行ってます。

草刈り機械はランコン！

大雨による川の増水や、大きな地震があった場合に堤防や水門などが壊れたりしていないかをパトロールします。パトロールは昼夜問わず行われ、現場ではスマホ携帯端末を使用し情報収集し、あいぽーと内にある集中管理センターで情報の整理、状況の把握を行っています。



河川巡視業務は北上川や砂鉄川に異常がないかパトロールをしたり、堤防や水門などの河川管理施設の点検をしています。約60施設、総延長54kmの点検、パトロールをおこなってます。パトロールは週に2巡おこなってます。



内水排除作業は大雨や洪水で河川からあふれた水を大型のポンプでくみあげる作業です。ポンプの能力は毎分60㎡で、25㎡(25×13×1.5)であれば、約8分程度でカラにすることが出来ます。昨年は東日本大震災の津波による被災地でも活躍しました。



パトロールの様子



集中管理センターでの様子



業務管理責任者から一言！！

この業務は上記四つの内容で構成されており、台風や、地震があった場合は大変な事も多いですが、パトロール結果をもとにした堤防の補修、河川管理施設の状況の把握など確実かつ迅速な対応を心がけ、日々頑張っています。



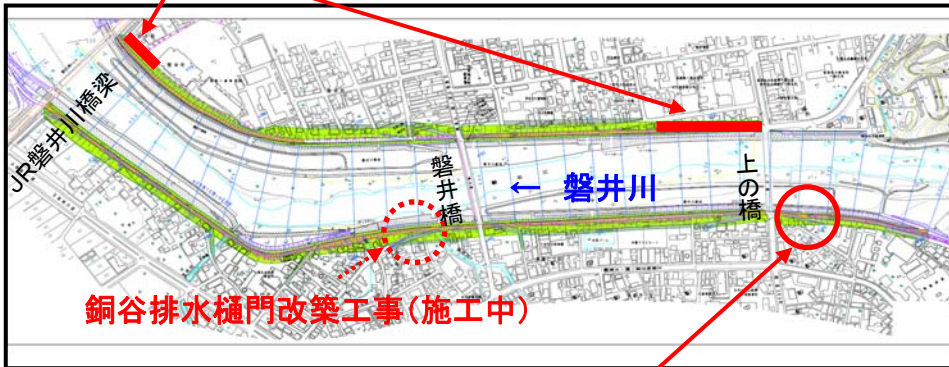
磐井川堤防改修工事のお知らせ

磐井川堤防改修事業は、これまでの堤防が昭和22年、23年のカスリン・アイオン台風による洪水被害を契機に改修されたもので、昭和47年に見直しされた北上川の改修計画と照らし合わせると堤防の高さ・断面が不足しており、治水上の安全度が低くなっていることから、JR磐井川橋梁から上の橋上流区間の堤防改修を行っているものです。

平成24年度は既に工事を行っている「銅谷排水樋門改築工事」のほか、新たに『磐井川右岸築堤等工事』と『上の橋排水樋門改築等工事』を行います。

既に工事实施のために現地調査・測量は進めておりましたが、事前調査が終わったことから、現場での工事着手に先立ち、10月18日(木)～19日(金)に、それぞれの工事に関係する地域住民の方へ工事説明会を開催しました。

磐井川右岸築堤等工事



↑ 10/18(木) 18:30～ 於:ひまわり会館
磐井川右岸築堤等工事説明会

上の橋下流の田村町地区の堤防を大きくする(既存堤防に盛土をして堤防の幅を広げ、堤防を高くする)工事などを行います。

上の橋排水樋門改築等工事

← 10/19(金) 18:30～ 於:山目公民館
上の橋排水樋門改築等工事説明会

今後この地区の堤防を大きくするのに先立ち、現在の左岸上の橋排水樋管を作りかえる工事などを行います。



工事期間中は、一部市道の通行止めや磐井川緑地公園の利用に制限が生じます。

地域住民の皆様には何かとご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

～一関・平泉バルーンフェスティバル～

10月20日(土)～21日(日)、一関遊水地記念緑地公園多目的広場で『一関・平泉バルーンフェスティバル2012』が開催されました。このイベントは、一関市や平泉町、観光協会や商工団体などが中心となって実行委員会を組織(岩手河川国道事務所も後援団体として参加)し、東日本大震災復興支援、世界遺産登録された「平泉」をはじめとした悠久の歴史・文化と豊かな自然に恵まれた一関・平泉地域の情報発信等を目的に今年初めて企画されたものです。

20日には、全国から集まったトップレベルのパイロットによる競技飛行に始まり、係留した気球に乗船できる体験搭乗、日が沈んでからのバルーンイリュージョンなどが行われ、隣のUドームを会場に同じ日程で行われた「一関地方産業まつり」と共に多くの人々で盛り上がりしていました!!



↑ 競技飛行ではカラフルな熱気球が次々と空へ舞い上がりました!! (あいぽーと展望室から撮影)



↑ 広場に係留した気球をガスバーナーの炎でライトアップ。いつもの広場が幻想的な空間に!!

← 地上20mまで上昇する気球に乗ることができた体験搭乗。希望者であつという間に定員に達したそうです。